

既存試料・情報を用いる研究についての情報公開

本学では、医学系研究に協力して下さる方々（以下研究対象者）の利益と安全を守り、安心して研究に参加していただくように心がけております。こちらに記載されている研究については、研究・診療等により収集・保存された既存試料・情報を用いる研究で、直接研究対象者からインフォームド・コンセントを取得することが困難であるため、情報公開をさせていただいております。

こちらの文書は研究対象者の皆様に、情報公開をするとともに、可能な限り研究参加を拒否または同意撤回の機会を保障する為のものになります。

なお、研究参加を拒否または同意撤回されても一切の不利益はないことを明記させていただきます。

受付番号	（倫理）第 3514 号
研究課題	熊本地震の教訓を踏まえた災害医療研修における看護師の実践不安 — 知識理解との乖離に着目して —
本研究の実施体制	【研究責任者】 内田彩香 熊本大学病院 災害医療教育研究センター 役割：研究全体の統括、研究計画の立案、倫理、データ管理、解析、論文作成および研究成果の公表 【研究分担者】 笠岡俊志 教授 熊本大学病院 災害医療教育研究センター 役割：研究計画への助言、解析および結果の解釈に関する指導、研究全体の監修 【共同研究機関】 なし（単施設研究） 【試料・情報の提供】 なし
本研究の目的及び意義	本研究は、災害医療研修に参加した医療従事者の理解度や実際の対応への不安について調査し、災害時に適切に対応できる教育のあり方を検討することを目的としています。 本研究により、災害医療体制の強化および医療従事者の教育の向上に貢献することが期待されます。
研究の方法	2025 年 10 月 14 日および 20 日に実施された熊本大学病院災害医療研修会終了後に行われたアンケート

ト結果を用いて分析を行います。 対象は研修会に参加した医療従事者（医師、看護師、医療技術職、事務職等）です。アンケートは無記名で実施されており、個人を特定することはできません。 研究成果は学会発表や論文として公表されます。
研究期間 倫理審査承認後～2027 年 3 月 31 日
試料・情報の取得期間 2025 年 10 月 14 日および 20 日
研究に利用する試料・情報 本研究では、2025 年 10 月 14 日および 20 日に実施された熊本大学病院災害医療研修会終了後に収集された無記名アンケートデータを使用します。 収集された情報は、職種、研修満足度、災害医療の基本事項の理解、当院の災害対応の理解、災害発生時対応への活用可能性、講義の分かりやすさ、および自由記述です。 本研究において使用する情報は既存情報であり、新たな試料・情報の取得は行いません。 データの保管は、研究責任者である内田彩香が行い、熊本大学病院災害医療教育研究センター内のパスワード保護された電子媒体に保存します。データへのアクセスは研究関係者に限定します。 データの保管期間は研究終了後 5 年間とし、その後は電子データを復元不可能な方法により削除します。
個人情報の取扱い 本研究で使用する情報は、病院災害医療研修会終了後に収集された無記名アンケートデータであり、氏名、生年月日、住所、医療機関の ID 番号等の個人を識別しうる情報は含まれていません。 また、個人識別情報と研究データを対応させる対応表は作成していません。 したがって、本研究で用いる情報は「匿名化されているもの（特定の個人を識別できないものに限る）」に該当します。 個人情報の外部機関への提供は行いません。 研究成果の公表にあたっては、個人および施設が特定されないよう十分に配慮します。 本研究におけるリスクとしては、情報漏洩による個人特定の可能性が考えられますが、本研究で使用する情報は匿名化されており個人識別が不可能であるため、リスクは極めて低いと考えられます。さらに、データはパスワード保護された電子媒体に保存し、アクセスを研究関係者に限定することで、情報漏洩の防止を図ります。
研究成果に関する情報の開示・報告・閲覧の方法 本研究の成果は、学会発表および学術論文として公表する予定です。公表にあたっては、個人および施設が特定されないよう十分に配慮します。 本研究は無記名アンケートデータを用いており、個人を特定できないため、研究対象者に対する個別の結果開示やフィードバックは行いません。 研究対象者から研究に関する情報の開示を求められた場合には、研究責任者が対応し、研究の概要や結果について可能な範囲で説明を行います。 本研究はアンケートデータを対象とするものであり、健康に重大な影響を及ぼす偶発的所見や、研究対

象者の血縁者・子孫に影響を及ぼす遺伝情報等は取得していないため、これらに関する対応は該当しません。

利益相反について

本研究は特定の外部資金を使用せず、研究者の所属機関における通常業務の範囲内で実施します。

本研究は「熊本大学利益相反ポリシー」に基づいて実施します。

本臨床研究の利害関係の公正性については、熊本大学大学院生命科学研究部等医学系研究利益相反委員会の承認を得るとともに、当該研究経過を熊本大学大学院生命科学研究部長へ報告すること等により適切に管理します。

本研究では利益相反を適切に管理し、公正かつ健全な研究を遂行し、研究対象者の利益を最優先に配慮します。

本研究は侵襲および介入を伴わない観察研究であるため、モニタリングおよび監査は実施しません。

本研究参加へのお断りの申し出について

本研究は無記名アンケートデータを用いた研究です。個別の同意取得に代えて、研究内容を災害医療教育研究センターのウェブサイト等により公開する方式で実施いたします。

本研究で使用する情報は無記名で収集されており、個人を特定することができません。そのため、研究対象者から研究利用の拒否や同意撤回の申し出があった場合であっても、特定の対象者のデータを識別して除外することはできません。なお、本研究の参加の有無により、対象者に不利益が生じることは一切ありません。

本研究に関する問い合わせ

本研究に関する問い合わせや相談は、下記までご連絡ください。

所属：熊本大学病院 災害医療教育研究センター

担当者：内田彩香

電話：096-373-7215 内線：7215

E-mail：ayaka.0w0@gmail.com

なお、問い合わせの内容に応じて、研究の概要や結果について可能な範囲で説明を行います。